

2019春季生活闘争 構成組織取り組み方針(案)の概要

構成組織名	損保労連
方針決定日	2019年3月6日
要求提出日	2019年3月7日
回答指定日	

要求項目	要求内容
(1) 基本的な考え方	
<p>私たちを取り巻く環境の変化と現在の職場の実態をふまえ、「賃金水準の中長期的な維持・向上」および「創造性豊かな働きにつながる環境整備」をめざす取り組みを徹底的に展開する。</p>	
(2) 賃上げ要求	
<ul style="list-style-type: none"> ●月例賃金 <ul style="list-style-type: none"> ・個別銘柄(年齢ポイント)ごとの「最低到達水準」「到達目標水準」 ・「賃金カーブ維持相当分(構成組織が設定する場合)」「賃上げ分」 	月例給、時間給、臨給・賞与、諸手当などの労働諸条件の改善に取り組む。
<ul style="list-style-type: none"> ●規模間格差の是正(中小賃上げ要求) 	前述の要求に包含
<ul style="list-style-type: none"> ●雇用形態間格差の是正(時給等の引き上げ) 	前述の要求に包含
<ul style="list-style-type: none"> ●男女間賃金格差の是正 	前述の要求に包含
<ul style="list-style-type: none"> ●企業内最低賃金・初任給 <ul style="list-style-type: none"> ・協定の締結 ・適用対象の拡大 ・協定額の引き上げ ・年齢別最低到達水準の協定化 ・初任給の引き上げ 	前述の要求に包含
<ul style="list-style-type: none"> ●一時金 <ul style="list-style-type: none"> ・一時金の要求基準等 	前述の要求に包含

(3) 「すべての労働者の立場にたった働き方」の見直し

<長時間労働の是正>

以下の方針にもとづいた取り組みを展開する。

・組合員一人ひとりが不安や悩みを抱えることなく仕事と生活の両立ができる環境の実現に向け、「仕事と出産・育児、介護、治療の両立」に資するさらなる支援にくわえ、前提となる「長時間労働につながる商慣習の見直し」などの長時間労働是正や休暇取得推進につながるさらなる対策を求めます。

<均等待遇の実現>

(2)賞金要求「月例給、時間給、臨給・賞与、諸手当などの労働諸条件の改善に取り組む。」に包含

●その他

・人材育成と教育訓練の充実
・中小企業・非正規労働者等の退職給付制度の整備
など

以下(6)その他に記載

(4) 男女平等の推進

○「(3)長時間労働の是正」記載の方針にもとづいた取り組みを展開する。

○また、「女性活躍推進の趣旨への理解が依然として十分ではない」といった課題が確認できていることから、こうした課題の解消に向けては、以下の方針にもとづいた取り組みを展開する。

・組合員一人ひとりが仕事の意義を理解し、主体的に働くことができる環境の実現に向けて、各々の職場のめざす姿やその実現のために取り組むべき施策の趣旨の十分な説明を求めます。

(5) サプライチェーン全体で生み出した付加価値の適正分配／取引の適正化の取り組み

「(3)長時間労働の是正」に記載した対策の一つとして、「長時間労働につながる商慣習の見直し」に向けた取り組みを展開する。

(6) その他 ●上記に分類されない重要な取り組みがあれば記入

以下の方針にもとづいた取り組みも展開していくこととしている。

・組織全体で一丸となって取り組むことに意義を感じ、職場のメンバーや職場同士がお互いを支えあい、人と人とのつながりを実感できる環境の実現に向けて、コミュニケーションを大切にするマネジメントの実践を求めます。

・組合員一人ひとりが取り巻く環境変化を前向きに捉え、キャリアを着実に形成していくことができる環境の実現に向けて、さらなる支援を求めます。

・組合員一人ひとりが顧客に対してより一層の高品質なサービスや価値の提供ができる環境の実現に向けて、業務の多様化・高度化に応じた業務プロセスの見直しやインフラ整備等の業務削減・効率化のさらなる推進を求めます。